

第13回バレーボール学会総会報告

日時：2008年3月23日(日) 12:30~13:00

場所：つくばカピオホール

議長：古沢久雄, 石手 靖

2007年度 事業報告

1. 第13回大会の開催

2008年3月22(土), 23日(日) つくばカピオホール

・フォーラム

「スポーツ文化から産業開発へ—トップチームで繋げる北関東地域とは・・・—」

コーディネーター：渡 和由 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 芸術学系准教授)

プレゼンター：川島幸宏 (社会人野球「茨城ゴールデンゴールズ」), 都澤凡夫 (「つくばユナイテッドSun GAIA」チームディレクター), 高橋雅弘 (「JOMOサンフラワーズ」GM), 橋本正吾 (ラグビー「NEC グリーンロケッツ」チームディレクター)

「バレーボールとユニバーサルデザイン—地域を創る魅力とは・・・—」

コーディネーター：蓮見 孝 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 芸術学系教授)

プレゼンター：徳野涼子 (日本ビーチ文化振興会 常任理事), 鳥羽賢二 (元V・プレミアリーグ所属「サントリーサンバーズ」GM), 松田裕雄 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 体育科学系講師), 吉原知子 (元アテネ五輪全日本女子代表チーム主将), 岡野 実 (Vプレミアリーグ「岡山シーガルズ」部長代理)

・<コミュニケーション・アゴラ>

第一セット「戦術から見えてくるゲーム分析」

講師：勝本 真 (茨城大学教育学部教授)

第二セット「選手のケガに対するアプローチ」

講師：板倉尚子 (日本女子体育大学・日体協公認AT)

第三セット「チームづくりから見えてくるコーチング」

講師：中西康己 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 体育科学系講師)

・オン・コートレジャー V・チャレンジリーグ観戦」 (つくばユナイテッドSun GAIA vs 近畿クラブ・スフィード)

・一般研究発表 (ポスター) ・総会

研究発表 10件

2. バレーボールミーティングの開催

第1回：2007年7月22日(日), 駒澤大学駒沢キャンパス 記念講堂および大学体育館, 参加者 63名

シンポジウム「日本バレーボール100年構想」

河内敏光 氏 (bjリーグコミッショナー), 前田 健氏 (日本文化出版), 緒方 良 氏 (元新日鉄プレイザーズ監督)

オンコートレクチャー 緒方 良 氏

3. 機関誌「バレーボール研究」の発刊および発刊準備

2007年5月1日に9巻1号を発刊 原著論文2件, 実践論文1件, 研究資料4件, 指導実践報告2件, 調査報告1件

2008年5月 10巻1号の発刊にむけて現在準備中

4. 学会会報 (ニュースレター) の発行

1回発行, NO14:2007年10月1日

5. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

バレーボール学会ホームページ上で公開

6. 調査研究補助

石垣尚男氏 (愛知工業大学)「バレーボールにおけるビジュアルスキルの研究 —指導者と選手の視線の違いから—」

7. 諸会議の開催

理事会

第1回：2007年7月21日 駒澤大学 会議室

第2回：2007年11月11日 学習院大学北1号館1F, スポーツ健康科学センター会議室

第3回：2008年1月26日 早稲田大学スポーツ競技センター (旧体育局) 3階302号教室

第4回：2008年3月22日 つくばカピオホール

第13回総会：2008年3月23日 つくばカピオホール

8. その他諸事業の実施

・学会ホームページの運用と整備

：http://www.jsvr.org/

・役員用メーリングリストの運用

・会員研究用メーリングリストの運用

・用語検討WGの活動

・キッズ・バレーボール研究WGの活動

・関連学会との連携事業

・日本学術会議との連携

・国際会議の開催準備

2007年度 会計中間報告

1. 収入の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,738,000	@5,000×303名分, 購読会員@3,000×1名分, 過年度分@5000×36名分, 次年度以降分@5000×8名分
大会余剰金	0	104,346	第1回バレーボール ミーティング:
広告費	200,000	50,000	
繰越金	3,603,558	3,603,558	2006年度より繰り越し
雑収入	1,000	12,179	預金利息・機関誌頒布
その他	0	33,810	編集委員会返還金, 機関誌オーバーページ
合計	5,304,558	5,541,893	

2. 支出の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	300,000	6,419	
事務費	100,000	97,051	会費銀行振替関連経費, 振込手数料, 事務用品, web運営費等
通信費	200,000	94,755	
大会補助費	300,000	300,000	第1回バレーボール ミーティング: 100,000 第13回大会: 200,000
印刷費	150,000	89,250	ニュースレター・封筒
機関誌発行費	550,000	403,200	「バレーボール研究9 巻1号」発行
委員会経費	350,000	100,000	編集委員会仮払い
調査研究費	200,000	100,000	調査研究補助
予備費	100,000	0	
次年度繰越金	3,054,558	4,351,218	
合計	5,304,558	5,541,893	

以上御報告申し上げます。

2008年3月22日

バレーボール学会
総務委員会

委員長 田中博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御報告いたします。

2008年3月22日

バレーボール学会

監事 高橋和之 印略
森田昭子 印略

2007年度 会計中間報告

1) 2008年度 事業計画 (案)

1. 第14回大会の開催

日時: 2009年2月28日(土), 1日(日)

場所: 夙川学院短期大学

2. 研究集会(バレーボールミーティング)の開催

2008年7月12日(土)

場所: 学習院大学

3. 機関誌(バレーボール研究: Journal of Volleyball Sciences: JVS)

第10巻の発刊と第11巻の発刊準備

4. 学会会報(ニュースレター)15号の発行

5. バレーボール用語の整理・検討

6. キッズ・バレーボール研究事業

7. バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

8. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)

9. 調査研究補助

10. JSVRサーバーの運用とWeb管理

11. 国際会議の開催準備

12. 役員改選

13. 諸会議の開催

14. その他諸事業の実施



2) 2008年度取支予算

1. 収入の部

(円)

項目	金額	摘要
会費	1,500,000	@5,000×300名分(概数)
広告費	200,000	機関誌広告料
大会余剰金	0	
繰越金	4,351,218	2007年度より繰り越し
雑収入	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	6,052,218	

2. 支出の部

(円)

項目	金額	摘要
会議費	300,000	諸会議経費・理事会主要役員会交通費補助
事務費	200,000	会費銀行振替関連経費, 振込手数料, 事務用品, web運営費, 役員改選事務経費等
通信費	200,000	郵送費。宅急便代等
大会費	300,000	大会, バレーボールミーティング等の開催経費 (大会200,000・バレーボールミーティング100,000)
印刷費	150,000	ニュースレター・学会封筒・資料等の印刷・名簿
機関誌発行費	550,000	「バレーボール研究10巻1号」発行
委員会経費	350,000	総務、渉外:各50,000, 編集100,000, 企画(文献データベース作成事業を含む)150,000
調査研究費	300,000	調査研究補助費, プロジェクト研究補助費
予備費	100,000	
次年度繰越金	3,602,218	
合計	6,052,218	

